

1、はじめに

みなさん、お元気ですか？ 今日課題の山の中で頑張っていますか？ 何度も言いますが、今、誰も見ていなくてもちゃんと計画的に机に向かえる力が付けられたら、このコロナ騒動で失った以上の大きな力が付けられるんじゃないかな、と思っています（もちろん、こんな休校などは無いに越したことはないですけどね）。だから、心配なのは、そんな時間をただダラダラ過ごしてしまう人（と、その人の未来）です。そんな人はいないと信じたいですけど。さあ、臨時休校も、あと1週間！ もう一度ねじを巻いて、自分という種に学習という肥料をやり、努力という水をかけてみませんか？ それはそれは美しい、愛らしい花が咲くと思いますよ！（数年後には大きな実もなりますよ!! これがまた、おいしいのなんのって!!）

さて、何年前ですが、研修（先生方の勉強会のこと。私たち先生だって、まだまだ勉強するんだぜい！ 大人ってそんなものです!!）の機会をいただき、その中でキャノン株式会社（カメラなどで有名な会社。正式名称は、キャノンではなく、キャノン（ヤが大きい!）なんだよ。発音は、キャノンなんだけど!）の社長さんのお話を聞くことができました。多くの有意義なお話が聞けて、「やっぱり集団のトップに立つ人って、それだけの魅力をもっておられるんだなあ。ましてや世界的な企業だし…」と感心するばかりの1時間半でした。

そんなお話の中で、特に印象深く、忘れられない言葉がありました。それは・・・

『知識に比例してアイデアが出る。知識なしにアイデアなどでない。』

どうですか？ 私は目からウロコが落ちるようでした。要するに、「知識があればあるほど新しいアイデアが出る。知識を学んでない人がすばらしいアイデアを出すことはあり得ない」ということですね。世界的企業ともなれば、「いま世界にないもの」を作らないと勝負にならない。それまでは、そんな時は、「天才みたいな人の、考えられないような直観力（インスピレーション）だけが頼りになる」のかなと思っていたから。ビックリしました。

私にとっては、この言葉が「私たちが今日も勉強しなければならない理由」の一つになっています。世の中にすでにあるものや仕事は全てAI（人工知能）とロボットが人間以上に正確に速くやってしまうだろうから、これからの人間に求められるのは「今までなかったものを生み出す力」だと言われています。しかし、そんな新しいアイデアこそが、今まで我々人類が積み上げてきた知識の上のみ生まれると言われました。その知識を先に生まれた人（=先生）から受け渡してもらおうこと。それが、今みなさんができること、しなきゃいけないこと、今こんな時にやるにふさわしいことなんじゃないかな。

みなさんは、どっちになりたいですか？ AIやロボットのお手伝いをするのがほとんどの、あまりほめてもらえない毎日ですか？ それとも、世界に今ないものを作って多くの人を幸せにする生き方ですか？ 一見マンガのようですが、そんな未来がすぐそこまで来ているようです。では、みなさんにできることは何かと言えば・・・新しい世代として人類が積み上げてきた知識を引き継ぐこと…つまり、「勉強」なんじゃないでしょうか。

「いやいや、そんなこと言われたって、自分はそんなもので勝負しないよ！ 自分の武器はこの鍛え抜かれた体さ！」という人もいるでしょう。それも、ステキ！ でも、それに加えて勉強も頑張ったら、さらに「誰しにも求められる人」になるんじゃないの？！ 知識はかさばったりしないから、一生ジャマにもならないしね！ さあ、今日も、ガンジス川に悠々と流れる水くらい、みなさんを応援していますよ！ まずは、ガンジス川を調べてみますか？！（だいぶ私が言いたいことのシステムが分かってきたかな??）

《オマケ》その他の『キャノンの社長さんの心に残った言葉』（どれも、いいよ！）

- ・国際人に必要なのは、誇りをもって自分の郷土、母国について説明できること。このことが、相手の尊敬と正しい理解を生む。
- ・いいものを作るには、絶対に無駄と遊びが必要である。（ただし、逆に言えば、それがどう生かせるかというアンテナが必要）
- ・これからの社会に必要なローテーションは、素早い判断、素早い実行、素早い反省である。

2、お知らせ

みなさんが自宅待機&家庭学習をしている間に、世の中はすっかり暖かくなりました。そして、次に再登校する時は、「衣替え」の「移行期間」になっています。衣替えとは、春と秋に、気候・気温や生徒の様子を見て、学校からきて来る制服を夏バージョン、または冬バージョンに替えてね、ということ（滑川中学校では、この日付！と決まっ

たてはいいない）で、移行期間とは、その日のあなたの状態などに合わせて、今日まではどっちのバージョンでもいいよ、という期間のことです。

ですので、しばらくは冬バージョン（黒っぽい）・夏バージョン（白っぽい）、どちらも OK です。自分の健康が一番守れる服装を心がけてください。ただし、以下のことに注意しましょう。

- ・夏バージョンになっても、名札を絶対に忘れないように。また、女子は夏用ネクタイを忘れないように。
- ・冬バージョンを着て来たけど意外に暑い！となっても、学生服やセーラーは腕まくりができません。また、授業中に脱ぎたくなくても、中着を着ていなければ、脱ぐこともできません。
- ・夏バージョンの制服の下に着るシャツなどは、白に決まっています。カラフルなものや、模様の入ったものはダメなので、今から準備しておきましょう（これは、冬バージョンでも同じなんですけど）。

言いたいことは、

①集団が集まれば、そこにはルールが生まれて、それを守ることがその集団の一員としての基本である。

②服（制服）には、その人の趣味とは別の、作った人が決めた「こう着るべき」という着方がある。

ということです。自分がどう見えているかがすごく気になる年頃で、それはそれで大切な成長の形ですが、学校では正しい（と決められた）服装で過ごすようにしましょう！

・学習用の動画がいくつもアップされています。どれも、「短い時間で最高の効果をあげるにはどうしたらいいだろう？！」ということを考え抜いたものです。「家に動画を見る方法がない」という人もいると思いますが、可能な限り工夫して、見てくださいな。各先生が、大事な勉強内容の中でも、特に大事だと思っていることだけをぎゅっと詰めたものです。例えて言うなら、西瓜の一番先っちょだけ、ケーキのクリームだけ、イクラ丼のイクラだけ、どん兵衛のお揚げだけを食べられるようなものです（夢のようでしょ?!）から、とても貴重です！ きっと、いい学びがあると思いますよ。

また、時間の余裕のある人は、他学年のところもちょっとのぞきに行ってみては？ それによって、「先を見通せるから今何を勉強しておけばいいかが見えてきた」り、「今まで知らなかった世界を味見できて、新しい興味がわいた」りすることがあるかもしれない。こういうのを、「本当の勉強」というのかもしれないね！

3、最近の職員室のプチ情報！

今日のテーマ：「(動画で流行ってるから) 1 学年の先生方の、きっと本人が恥ずかしがるいいところ！」

- ・学校にせよ仕事にせよ、人が最も苦しむことが多いのが「人間関係」です。同じ場所で活動する人の中にイヤな人がいれば、何をやっても楽しくないものです。でも、いろんな幸せや深い感動を与えてくれる

のも、やっぱり「人間関係」ということが多いです。仲間がいるからもっと楽しい、アイツがいるからすぐく思い出になったなど、人とのかわりはずごく大事です。だから、みなさんがイジワルや悪口などで苦しんでる（苦しまされてる）のは、すごく許せない！と思っています。やっぱり、仲のいいのが一番！そこで、今日は、1年生の先生方がいかに仲がいいか、そして、力を合わせてみなさんお力になると決めているかを見せつけたい（自慢したい）と思います！

- ・ 1 組担任の中瀬先生：「**堀先生のいいところ**」は、穏やかなところと誠実なところ。よく堀先生と一緒に仕事したり、作業をやってもらったりするのですが、いつ何時も柔らかな表情で、一つ返事で手伝ってくれます。部活や別の作業をしても、そのあと必ず「先ほどの話ですが・・・」と、忘れず手伝ってくれます。自分のいい加減さを、堀先生を見るたびに戒めたいと思います。
- 2 組担任の堀先生：「**徳松先生のいいところ**」は、意外と（？）笑い上戸なところ。先生の第一印象は「笑い声の明るい人」でした。話題について思いきり笑っていただけると、話していて安心しますし、とても楽しい気持ちになります。また、分からないことを質問すると、いつも丁寧に教えてくださいます。今後、社会の授業や勉強が難しいと思うことがあると思いますが、きっと徳松先生が支えてくださると思います。
- 3 組担任の徳松先生：「**小田先生のいいところ**」は、他の人が気が付かないところまで目がいき、行動するところです。やらなければいけないことに対して、2歩・3歩先の行動をされていることが多いです。まだ授業が始まっていませんが、授業準備もばっちりされていて、みんなの登校再開がいつになってもいいように準備万端です。効率よく仕事をするとは、とても大事であると感じさせられます。
- 4 組担任の小田先生：「**島崎先生のいいところ**」は、明るく元気で、優しいところです。人が困っているときにはすっと手を差し伸べてくれたり、親身になって考えたりしてくれる、本当に頼りになる先生です。昨年度を含め、私も何回助けられたかわかりません。でも、迷惑をかけてしまったと思って縮こまって「ありがとうございます」というと、明るく笑って「いいよ」と答えてくださる素敵な先生です。また、愛する娘さんと同じくらいみなさんのことが大好きで、いつもみなさんのために何かできないかと考えておられ、思いついたらぱっと行動されます。
- 5 組担任の島崎先生：「**加藤先生のいいところ**」は、仕事が丁寧で早い。とにかく早い。自分よりも何十倍も早いです。しかも無駄がない。先をみて仕事をされるので、次これしようかなと思った時には、すでに終わっていることも。自分もそれだけ先を見据えて素早く丁寧に仕事ができる人になりたいです。僕が初めて学校の先生になった時、いろいろと丁寧に教えてくださったのも加藤先生でした。早く加藤先生に頼られる教員（男）にならなければ…。

副担任の加藤先生：「**島田先生のいいところ**」は、きめ細かな作業で仕事をされる。しかも丁寧に、美的センスありの作業ですから、とてもきれいです。各教室にある教科の掲示用の見出し等は島田先生が作ってくださったものです。また、美術室もきちんと整理整頓されていて、本当に美しいです。来たときよりもきれいに！！を実行して作業しようと自然に思いますよ、きっと。

副担任の島田先生：「**市江先生のいいところ**」は、山西先生とのやりとり（主に山西先生が仕掛けていくような・・・）の切り返しが早くキレがあるところ。お互いに信頼し合っているからこそそのツッコミだと思いますが、職員室で聞いていて面白いです。

副担任の市江先生：「**山西先生のいいところ**」は、いつも「どこにしまってあるの？」と言いたいくらい素敵なアイデアをいっぱい持っていて、授業、学校行事、普段の会話の中でそのアイデアを生かし、楽しませてくださるところです（そのうちわかると思うよ）。そしていつも「誰かを笑顔にするため」に新たなアイデアのモトを探し続けておられます。「みんなを幸せにしたい」と日々エネルギーに活動する山西先生と一緒に楽しい学年をつくっていきましょう！

山西：「**中瀬先生のいいところ**」は、とにかく熱いところです。生徒のためになると思えば、「そこまでやる？愛する妻のためにも早く帰れば？？」というくらい、時間と情熱と愛情を注ぎこみます。山西の言うこともよく

聞いていて、「こんなふうにしたんだ、こんな学年にしたんだ」という私の思いを汲んで、一生懸命に動いてくださいます。また、集会などでの無茶ぶりや、スベる危険なボケにもよく乗ってくれます。きっと、みなさんの最高のアニキになってくれるんじゃないかな？ いや、アニキというより、お父さんかな？

4、Dr.中瀬がお送りする、「家でもできる簡単エクササイズ Returns (リターンズ)」！

やあみんな、久しぶり！元気かい？ みんなの健康と筋肉と子や孫の代まで続く美しい環境を守りたい、Dr.中瀬です。今日も、レッツ “シックスパック”！

○“巻き肩対策”のストレッチ and マッサージ

前回の左右差とも関係あるのですが、巻き肩とは「投球などの一方向の動作を繰り返すことで肩の位置が正常なところより前にねじられた状態」のこと。今日はこれを改善するストレッチとマッサージを紹介します。

【ストレッチ】右肩の場合

壁の横に立って、右手を肘から90度曲げて「空手チョップ（わからなかったらおうちの人に聞こう）」のように小指側を壁に当てます。右手を固定しながら、無理のないようにゆっくりと体を左向きにねじっていきます。肩から鎖骨付近にかけて筋肉が伸びます。20秒ほどキープしましょう。左右で差があれば、伸びる側を2set やろう！

【マッサージ】右肩の場合

左手の人差し指・中指・薬指の3本で右肩の鎖骨の下にある筋肉をさすってください。硬くなっているところを探りながら1分かけてマッサージすると動きやすさも変わってきます。

5、今は「ステイホーム」が国民をあげての合言葉になっています。「ちょっとくらい…」という気にもなりますが、頑張って我慢をしている人や、身内に体の弱い人がいる人の気持ちを考えたら、心ある人ならそうそう外には出られませんね。でも、生活に関わる大事な買い物や、3密を防いだ軽い運動などは一部 OK なわけで、五月晴れの中をさっそうと自転車で・・・ということもあるかもしれません。しかし、ちょっと待った！ 子供でも、ルール違反すれば警察につかまるし、自転車で人をはねてしまえば数千万円の損害賠償になることもあります。自転車に乗るということは、それだけの責任が生じるということですし、それだけの責任をもって乗らなきゃいけないということを学習しましょう。まずは、ルールを知らなければ！！

罰金 10 万円...自転車の交通違反は、法律違反だ!!

自転車のルールを違反すると罰金(お金を払わなければならない)や懲役(刑務所に入らなければならない)が科せられるかもって知ってました？

■2万円以下の罰金

・併進(並んで走行)

・二人乗りで走行

・ベルをリンリン鳴らしながら歩道を走って、歩行者をおどし、退かそうとする



■5万円以下の罰金

・車道の右側を走行(太い歩道の場合はOKのこともある)

・携帯電話を使いながら走行

・イヤホンをつけて音楽などを聴きながら走行

・自転車に故障(ブレーキが利かないなど)や不足(ベルがないなど)があるまま走行

・夜間の無灯火(ライトを付けない、ライトが付かない)

■3か月以下の懲役、又は5万円以下の罰金

・歩行者妨害(歩行者に不安を感じさせること)

・急な進路変更(歩行者や車に迷惑をかける)

・信号無視(車が来ているが、来ていまいが関係なく)

・一時不停止(急な飛び出しなど。車と同じ標識を見てルールを守る)

・前の自転車を追い抜く時、左から抜く

・片手運転(傘をさしたり、荷物をもったり)

・歩行者の横を猛スピードですり抜ける(危険運転)

■1年以下の懲役または10万円以下の罰金

・歩行者に衝突、逃走

(自転車で追突して子どもやお年寄りが亡くなり、9000万円を超える損害賠償が発生する裁判がたくさん起きている!!)

■このような違反を繰り返すと、子どもでも交通違反者だけを集めた講習会に行って、勉強することになる!

